

■続・朝鮮通信使 2016夏・秋

- 2016.8/13-18 韓国
- 2016.8/25-9/3 瀬戸内～大阪～釜山
- 2016.9/13-9/17 京都～横浜

BankART NEWS Vol. 8

発行: BankART1929
2016年9月30日発行

特集号!



続・朝鮮通信使

속・조선 통신사

A Contemporary Sequel for the Joseon
- KOREAN DIPLOMATIC EXPEDITIONS

2016夏・秋



続・朝鮮通信使 2016夏・秋

ソウルや光州、釜山等の大都市の人たちとは継続的な安定した往来が続いているが、最近では地方都市のチームがBankARTをよく訪れてくれる。今年の夏は、そういった街や組織を訪ねる旅にでた。坡州市、安山市、世宗市、南原市、清州市、光州市等の十数チームを訪ね、ミーティングを繰り返した。また今年は瀬戸内国際芸術祭の年なので、サンドラム(打楽器チーム)とそのコラボレーターの韓国のミュージシャンやアート財団の人たちとともに島から島へと瀬戸内海を巡り、高松港のリン・シュンロンの作品の内外でコンサートを行った。そのあと神戸、大阪を経て、南港(大阪)から船に乗り、釜山へむかった。内海と外海のコンディションの違いを確認したかったからだ。柳幸典さん、堀浩哉さん等が出品している釜山ビエンナーレでは、たくさんの韓国のアート関係者と再会した。初秋、東海道は、京都を起点に伊勢、名古屋、浜松、静岡、横浜を巡った。ここでも古くて長いおつきあいの人たちの新しい顔(活動)に出会うことができた。サンドラムは、道程中もどんどんパワーを増していたが、NYKのライブでも全開し、今年の夏をしめくくった。

続・朝鮮通信使

江戸時代の『朝鮮通信使』をヒントに、今日の日韓の新しい文化交流のプロジェクトとして展開する『続・朝鮮通信使』。お互いの施設を往来し、ミーティングや展覧会を重ね、共に旅することで、物や風物が重なり、文化が重なり、心が重なっていく、「旅する街」を構築していくプログラム。

